



新年の挨拶に代えて

～木戸病院回復期リハビリテーション病棟の現状と課題～

木戸病院診療部リハビリテーション科
回復期リハビリテーション病棟専従医 本間 毅

新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

さて、国の地域医療構想では2025年までに全国の病床数は約32万床削減され、回復期リハビリテーション病棟（以下、回り八病棟）と地域包括ケア病棟は合計25万床増床されるといわれています。回り八病棟は、住み慣れた地域で継ぎ目の無いリハを実施し在宅復帰を実現する病棟ですが、87%が当院のような民間病院で、100～300床のうちの50床前後を回り八病棟にあてる施設が過半数を占めます。当病棟は、付帯機能として急性期病棟・入所・通所・訪問・在宅介護・居住系施設のある恵まれた環境を有しています。しかし課題もあり、患者さんの回復と円滑な在宅復帰を目指すには、現状で4単位/日前後実施しているリハ単位数を、少なくとも6単位まで増やす必要があり、セラピストはあと10人ほど増員したいところです。看護・ケア部門も、適切な増員に加え回復期ケアに特化した研修の計画を立て直しました。

昨年、回り八病棟の専従医として最も喜ばしかったのは、多くの施設で実現困難と言われる回診時の医師事務作業補助者によるカルテ口述筆記が軌道に乗ったことで、毎日50人の患者さんを回診しカルテを記載するだけで6時間以上要するところを90分程度に短縮することができ、その他の時間をカンファレンスなどに活用することができました。

医師一人の力では病気や怪我を改善させることは不可能ですが、患者さんと家族も含む治療チームなら話しは別です。回り八病棟では、治療に十分な時間をかけられることが最大のメリットで、そこでは当事者を置き去りにしない退院支援も可能になります。代表的なケースでは、かかりつけの先生方やケアマネからご相談のあった脊椎圧迫骨折の患者さんを、急性期病棟でMRI精査と脱水や痛みの治療をおこなってから回り八病棟に転棟し、日曜も休まずリハビリを行いながらケアマネやご家族と協働し退院支援を行い、双方不安無く在宅復帰を迎えています。病棟全体の平均在院日数は38日と言う素晴らしい結果を残すことができましたが、「不安なく」と言う点が最も重要であると考えます。

病棟のスタッフたちは、新潟医療生協と言う地域住民との太いパイプと、医師会の先生方や周辺の施設から心強い支援をいただける木戸病院だからこそ可能な、利用者を中心に据えた医療サービスの実現をめざし、さらに精進する所存です。

皆様、これからも変わらぬご厚誼とご指導をお願いいたします。

新潟医療生協の基本理念

人間を大切にすることがすべての根元である

私たち一人ひとり、年齢も性別も価値観も異なります。だからこそ、その違いを認め合い、助け合い、共に生きる社会をめざします。私たちは、先人の英知とたゆまぬ努力によって発展してきた大切なこのまちを、より暮らしやすくするとともに、次の世代へ引き継ぐために、ともに力をあわせて自ら築いていく役割があります。先人が大切に育ててきた「人間を大切にすることがすべての根元である」とする世界観を、新潟医療生協の事業と運動の基本理念とします。そのためには、共同組合の価値としての「自助」を地域に広げ「共助」へと高めることを通して、地域を豊かにするとともに、一人ひとりの生活が守られる公助としての社会保障の充実をもとめ、一人ひとりの人間が、社会的つながりの中で、その人らしさをもって幸せに生きていくことのできる社会の実現をめざします。

新潟医療生協の基本方針

私たちは

1. 地域住民のいのちをささえ、生きがいある人生をともにあゆみます。
2. 心に寄り添う、信頼される医療が提供できるように努力します。
3. 安心して住み続けられるように、安心と信頼のできる地域包括ケアをつくります。
4. 子育て支援を通して、すべての子どもと親が成長できるまちをつくります。
5. 平和とくらしを守り、いのちの輝く社会の実現をめざします。
6. 人間性ゆたかな医療生協人の育成と、働きがいのある職場をつくります。
7. 健全な事業経営に努め、その成果を社会に還元するように努めます。

木戸病院広報誌

2017.1
No.32

木戸病院

診療案内

診療9:00～

※休診日 日曜／祝日／第1・3・5土曜

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
内科	AM 8:00～11:30 (紹介状含む)	濱 ひとみ 内科医師 成田 淳一 大学医師	岸 由美子 河辺 昌哲 津田 隆志 五十嵐 文夫	藤田 七恵 安藤 麻理 佐藤 秀一 太刀川 仁	大学医師 山田 鮎子 摺木 陽久 横山 恒	猪俣 繁 岸 由美子 樋口 宗史 池主 裕子	三井田 孝 矢田 省吾 津田 隆志 大学医師	猪俣 繁／濱ひとみ 内科医師 埴 晴雄
		津田隆志(循) 佐藤秀一(消) 津田晶子(糖/内) 池主裕子(循)	矢田省吾(腎/糖) 横山 恒(消) 太刀川仁(高) 荻原智子(糖/内)	内科医師(腎/膠) 山口利夫(循) 津田晶子(糖/内) 荻原智子(糖/内)	河辺昌哲(呼) 山口利夫(循) 津田晶子(糖/内) 濱ひとみ(腎/糖)	津田隆志(循) 摺木陽久(消) 安藤麻理(糖/内)	河辺昌哲(禁煙) 津田晶子(糖/内) 荻原智子(糖/内) 斎藤恒/丸山公男(水俣)	成田淳一(禁煙) 津田晶子(糖/内) 荻原智子(糖/内) 斎藤恒/丸山公男(水俣)
		荻原智子(糖/内) 長谷川隆志(呼) 猪俣 繁(腎)	矢田省吾(腎/糖) 山田鮎子(糖/内) 濱ひとみ(腎/糖) 和泉大輔(循)	成田淳一(呼) 津田隆志(循)		大学医師(腎/膠) 大学医師(循) 津田晶子(糖/内)		
		PM (再来のみ)						

※糖(糖尿病) / 内(内分泌) / 高(高脂血症) / 腎(腎臓) / 膠(膠原病) / 呼(呼吸器) / 循(循環器) / 消(消化器)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
神経内科	AM (予約制)	高橋 俊昭	小野寺 理	横関 明子	高橋 俊昭	大学医師		

※予約についてはお問い合わせ下さい。

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
産婦人科	AM 8:00～11:30	産科 工藤 久志 菊池真理子	工藤 久志 菊池真理子	工藤 久志 菊池真理子	工藤久志(予約のみ) 大学医師	工藤 久志 菊池真理子	工藤 久志	工藤 久志
	婦人科							

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
小児科	AM 8:00～11:30	樋浦 誠 泉田 侑恵	井口 英幸 泉田 侑恵	樋浦 誠 泉田 侑恵	井口 英幸	樋浦 誠	井口 英幸 樋浦 誠(生活習慣病10:30～)	井口 英幸
	PM 1:30～ 4:30 (診療は3:00～)	樋浦 誠 泉田 (一般・予防)	井口 英幸 泉田 (一般・予防)	樋浦 誠 泉田 侑恵		(予防接種) 泉田 侑恵		

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
外科	AM 8:00～11:30	阿部 要一	山田 明	阿部要一(1.3.5週) 山田 明(2.4週)	阿部 要一	山田 明	山田 明	阿部 要一
		渡邊 智子	花井 彰	渡邊 智子		花井 彰		

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
整形外科	AM 8:00～11:00	高橋 直樹 所澤 徹	高橋 直樹 所澤 徹	本間 毅 所澤 徹	高橋直樹(2.4週) 所澤 徹(1.3.5週)	高橋 直樹 所澤 徹	高橋 直樹	所澤 徹

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
皮膚科	AM 8:00～11:30	久保田葉子 河井 一浩	久保田葉子 河井 一浩	久保田葉子 河井 一浩	久保田葉子 河井 一浩	久保田葉子 河井 一浩	佐藤 信輔 河井 一浩	佐藤 信輔 河井 一浩

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
耳鼻咽喉科	月・火・木 8:00～11:30 水・金・土 8:00～11:00	池田 良 PM(予約のみ)大学医師	池田 良	池田 良	池田 良	池田 良	大学医師	大学医師

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
泌尿器科	AM 8:00～11:30	北村 康男	北村 康男	北村 康男	大学医師	北村 康男		

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
眼科	AM 8:00～11:00		長谷部 日	松田 英伸	長谷部(予約のみ)	松田(第4予約のみ)	大学医師	大学医師

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
心療内科	PM (予約制)	鈴木雄太郎						

※予約についてはお問い合わせ下さい。

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
歯科 口腔外科	AM 8:30～11:40 PM 1:00～4:40	予約制	星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子 星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子	星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子 星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子	星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子 星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子	星名由紀子 鈴木 博 星名由紀子 鈴木 博 藤田 孝子	星名由紀子	藤田 孝子

※歯科予約・急患は (025-273-2151) / (内線2200) まで。

※2017年1月31日現在

お電話で外来予約ができます

・家庭からなどの固定電話からは

☎0120-432-472

・携帯電話・公衆電話からは

☎025-273-2175

■編集・発行人

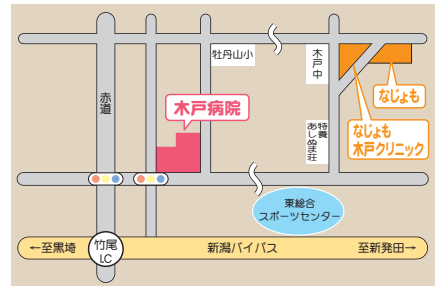
新潟医療生活協同組合 木戸病院
院長 津田 隆志

〒950-0862 新潟市東区竹尾4-13-3

TEL 025-273-2151

FAX 025-273-8360

http://kido.iryu-coop.com



登録医紹介

笹崎こどもクリニック

院長 笹崎 義博 先生

〒950-0005
新潟市東区太平3-18-1
TEL 025-272-3339
FAX 025-272-3353
診療科：小児科、アレルギー科



診療時間

■休診日：木・土曜午後、日曜

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	×	○	×
9:00~13:00	×	×	×	×	×	○
15:00~18:00	○	○	○	×	○	×

新潟空港近くの東区太平に開業して今年で20年がたちます。

歯止めのかからない少子化の波にもまれ、絶滅危惧種とまで言われた小児科で何とか20年も仕事できたのは、ひとえに木戸病院小児科の先生方のおかげと日々感謝しております。当院の特徴といえるものはあまりないのですが、開院以来、院長を含め職員の移動が少なく、全員がガラパゴス化していることでしょうか。この20年間で小児医療は変遷し、感染症がほとんどだった時代から、予防接種が欧米化並みに拡充され、また軽度発達障害などが増加し患者さんの質が変わってきました。これからも小児科専門医として地域で信頼されるかかりつけ医を目指したいと思うますので宜しくお願い申し上げます。



クリスマスコンサートが開催されました

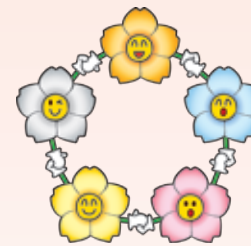
平成28年12月24日(土)午後、近隣の牡丹山小学校、牡丹山器学クラブ、シャイニングスターズJr.の皆さんによるクリスマスコンサートが開催されました。

今回、クリスマスイブの日に開催され、例年より多くの方たちでエントランスはにぎわいました。

毎年恒例になってきたこの演奏会は児童がサンタのコスチュームを身にまとい、クリスマスに関する曲や今年のヒット曲を披露されました。



<ぽーちゅらかネット>



木戸・大形・石山圏域 地域医療連携ネットワークが始動!!

住み慣れたまちで安心して暮らせるように在宅医療・介護の推進に取り組む木戸・大形・石山圏域の多職種連携ネットワークが始動しました。東区の区花ポーチュラカから名付けられています。12月22日、初めての研修会を木戸病院で開催しました。医師、歯科医師をはじめ、地域包括支援センター、社会福祉協議会、区役所など関係者が121名の参加がありました。当日会に御参加頂きました方には本誌をかりて熱く御礼申し上げます。診療所や訪問看護ステーションの業務や連携について学びました。参加者から、「興味を持って聴けた」「参考になった」とのお声を多数いただいています。

また、参加医師からも、日常診療における切実な課題や連携への期待の発言がありました。このような発言がありがたく、今後の会の活動を支えていきます。これからも参加者の思いがたれる研修会を計画いたします。

今後、同じ東区内で先に活動しています<山の下ねっと>とともに、顔と顔の見える連携を大切にしながら、活動を進めていきます。本会の今後の活動の動きにつきまして、よろしく願いいたします。

会の進捗につきましては、本誌で定期的にご報告させていただきます。



東区長 齋藤 聖子



代表 浦野耳鼻咽喉科医院
浦野 正美 先生



医療福祉生協のいのちの章典

組合員として生協を担う私たち地域住民と職員には、いのちとくらしを守り健康をはぐくむため以下の権利と責任があります。＜自己決定に関する権利＞＜自己情報コントロールに関する権利＞＜安全・安心な医療・介護に関する権利＞＜アクセスに関する権利＞＜参加と共同＞